

回数券について

1. 前回までの経緯

- ・市民、理事者等の要望により、再度実施に向けて具体的な検討を行った。割引率、販売金額についての意見や、多くの人に利用してもらうという視点で考えるべきとの意見があった。

2. 回数券について

①現行「くにっこ」の回数券について（参考）

- ・大人用 170 円券片 13 枚綴りで 2,000 円（割引率約 9.5%、1 回約 154 円相当）

②導入にあたっての注意点・課題

- ・一般運賃 200 円なので、11 枚綴り 2000 円で販売するのが最も一般的である（割引率約 9.1%）。
- ・高齢者等は 100 円、しょうがいしゃの小人は 50 円であるため、運賃が 3 種類（200、100、50）ある。
- ・試行運行ということで、運賃が変更になる可能性がある。
- ・販売については、主に車内で行うと考えられるが、安全上の観点から乗務員の負担をできるだけ減らしたい。
- ・より多くの人に乘ってもらう、あるいは継続して乗ってもらうためのサービスにする必要がある。

③事務局案

- ・1 冊 1,000 円で 50 円券片 22 枚綴り（1,100 円分）割引率約 9.1%
- ・回数券には表紙をつけ、その表紙を 5 枚集めると、1 冊プレゼント（プレゼント分については表紙を切り取って渡す）

<メリット>

- ・すべて 50 円券片とすることにより、200 円、100 円、50 円すべての運賃に対応できる。
- ・回収券を一種類用意すればよくまとめて印刷することで印刷単価を抑えられる。また、50 円単位であれば将来の運賃変更にもそのまま対応可能である。
- ・販売額 1,000 円なので、買う側も売る側も 1000 円札一枚で対応できる。
- ・割引率は 1 冊の場合は約 9.1%。5 冊買うと 1 冊もらえるので（5000 円で 50 円券片 132 枚 6600 円分）利用できることから約 25%相当となり、一般運賃 200 円は約 152 円相当となる（これは現在の「くにっこ」の 170 円回数券を利用して乗車した場合の運賃とほぼ同額になる）。
- ・リピーターは約 25%割引で利用できる設定なので、継続的利用が期待できる。